## 慶應義塾大学 理工学部 2008 年度 春学期 化学 A 期末試験解答

## <u>問</u>1

- (1) (  $\mathcal{P}$  ) 9 (  $\mathcal{A}$  ) 45 ° ( $\pi/4$ ), 90 ° ( $\pi/2$ ), 135 ° (3 $\pi/4$ )
- (2)(ウ)遮蔽 (エ)方位
- (3)(オ)2 (カ)スピン
- (4) ( + ) 窒素 ( N )( ) N:  $(1s)^2(2s)^2(2px)^1(2py)^1(2pz)^1$ 、または N:  $(1s)^2(2s)^2(2p)^3$
- (5)( ケ )( コ ) ボロン(ホウ素)酸素 ( サ ) $B_2$ :  $(\sigma_g 1s)^2 (\sigma_u ^* 1s)^2 (\sigma_g 2s)^2 (\sigma_u ^* 2s)^2 (\pi_u 2px)^1 (\pi_u 2px)^1$  または、 $B_2$ :  $(\sigma_g 1s)^2 (\sigma_u ^* 1s)^2 (\sigma_g 2s)^2 (\sigma_u ^* 2s)^2 (\pi_u 2p)^2$  ( シ ) 磁場(磁石)

## 問2

- (1) ボーア半径
- (2)  $N^{6+}$ ,  $Ne^{9+}$

(3) 
$$E_n = -\frac{Z^2 R}{n^2}$$

(4)  $13.6 \times 3^2 \times (1.60 \times 10^{-19}) = 1.958 \times 10^{-17} = 1.96 \times 10^{-17} \text{ J}$ 

(5) 
$$\psi_{1s} = \frac{1}{\sqrt{\pi}} \left( \frac{Z}{a_0} \right)^{\frac{3}{2}} \exp \left( -\frac{Z}{a_0} r \right)$$

(6) 
$$D(r) = \left[ \int_0^{2\pi} \left( \int_0^{\pi} \Psi_{1s}^* \Psi_{1s} r^2 \sin \theta d\theta \right) d\phi \right] = \frac{1}{\pi} \left( \frac{Z}{a_0} \right)^3 r^2 \exp\left( -\frac{2Z}{a_0} r \right) \left( \int_0^{\pi} \sin \theta d\theta \right) \left( \int_0^{2\pi} d\phi \right)$$
$$= \left( \frac{Z^3}{\pi a_0^3} \right) r^2 \exp\left( -\frac{2Z}{a_0} r \right) (2)(2\pi) = \left( \frac{4Z^3}{a_0^3} \right) r^2 \exp\left( -\frac{2Z}{a_0} r \right)$$

D(r)を rで微分すると

$$\left(\frac{a_0^3}{4Z^3}\right)\frac{\mathrm{d}D(r)}{\mathrm{d}r} = 2r\exp\left(-\frac{2Z}{a_0}r\right) - r^2\left(\frac{2Z}{a_0}\right)\exp\left(-\frac{2Z}{a_0}r\right) = 2r\left(1 - \frac{Z}{a_0}r\right)\exp\left(-\frac{2Z}{a_0}r\right)$$

最大値をとる条件は、dD(r)/dr=0, すなわち

$$2r\left(1 - \frac{Z}{a_0}r\right) \exp\left(-\frac{2Z}{a_0}r\right) = 0$$

であるから、これを解くとr=0,  $a_0/Z$  となり、このうち $r=a_0/Z$  で最大値  $\dfrac{4Z}{a_0e^2}$  をとる。

## 問3

- (1) sp<sup>2</sup> 混成 (ただし、C=C C=C では、sp<sup>2</sup>、C=C=C-C では、sp と sp<sup>2</sup>と sp<sup>3</sup>と、区別していれば正解)
- (2) n=3
- (3)最低の励起状態では、HOMO(n=2) LUMO(n=3) で  $E_0 = h^2/(8ma^2) \cdot (3^2 2^2) = 5h^2/(8ma^2)$  n=2 n=4 に比べて n=1 n=3 の方がエネルギー差は小さいから、次に高い励起状態は、n=1 n=3 によって生成される。n=1 n=3 のエネルギー差は  $h^2/(8ma^2) \cdot (3^2 1^2) = 8h^2/(8ma^2)$  であるから、 $E_0$  を用いて書くと、(8/5)  $E_0$  となる。(12/5)  $E_0$  は不正解。

ただ、問題文の解釈によっては、n=2 n=3 に引き続いて励起があるとすると、n=3 n=4、もしくは n=1 n=2 とが可能であり、n=1 n=2 の方がエネルギー差は小さいから、 $h^2/(8ma^2) \cdot (2^2-1^2) = 3h^2/(8ma^2)$ である。 $E_0$ を用いて書くと、 $\underline{(3/5)}$   $E_0$ となり、こちらも正解とした。 $\underline{(7/5)}$   $E_0$ は不正解。